



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	72,738	0.6	1,232		924		1,262	
2019年3月期第1四半期	73,190	8.0	2,370	624.2	3,109	60.6	1,583	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,850百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 1,178百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	36.66	
2019年3月期第1四半期	44.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	170,831	96,001	51.9
2019年3月期	173,433	97,506	52.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 88,704百万円 2019年3月期 91,084百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		13.00	25.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		13.00		13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

2020年3月期 第2四半期(予想)配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	145,000	2.6	500		100	96.7	900		26.13
通期	300,000	0.2	6,300	16.4	8,100	14.9	3,600	84.5	104.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	35,242,846 株	2019年3月期	35,242,846 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	803,948 株	2019年3月期	805,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	34,438,271 株	2019年3月期1Q	35,437,838 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境は改善傾向が続き、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方で、米中の通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行き、英国のEU離脱の行方など海外経済の動向と政策に関する不確実性の影響などから、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では軽自動車に加え、多目的スポーツ車(SUV)の販売が好調なことにより、販売台数は堅調に推移いたしました。海外におきましては、中国市場では米国との貿易摩擦の影響に対する懸念と景気減速により販売減が続きました。米国市場においても大型車人気は継続したものの、乗用車販売全体では不振が続き、減速傾向が見られます。ブラジル市場では引き続き販売台数は好調に推移いたしましたが、東南アジアでは市場の回復に鈍化が見られるなど、減速が懸念されます。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は前期並みの727億3千8百万円(前年同四半期比0.6%減)となりましたが、販売製品構成変化の影響や収益改善活動の遅れ等により、営業損失は12億3千2百万円(前年同四半期は営業利益23億7千万円)、経常損失は9億2千4百万円(前年同四半期は経常利益31億9百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は12億6千2百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益15億8千3百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

売上高は313億9千1百万円(前年同四半期比2.1%減)、販売製品構成変化の影響等により営業損失は8億7百万円(前年同四半期は営業利益1億9千2百万円)となりました。

#### ②北米

売上高は122億3千1百万円(前年同四半期比0.9%減)、営業損失は8千2百万円(前年同四半期は営業損失2億1百万円)となりました。

#### ③中南米

売上高は153億3千9百万円(前年同四半期比5.0%増)、販売製品構成変化の影響等により営業損失は13億2百万円(前年同四半期は営業利益4億5千5百万円)となりました。

#### ④欧州

売上高は6億7千3百万円(前年同四半期比24.4%減)、営業損失は5千1百万円(前年同四半期は営業利益9千1百万円)となりました。

#### ⑤中国

新規子会社の連結による売上高の増加はありましたが、既存連結子会社の販売落ち込みにより、売上高は121億2千2百万円(前年同四半期比1.7%減)、販売製品構成変化の影響等により営業利益は9億2千7百万円(前年同四半期比48.5%減)となりました。

#### ⑥東南アジア

売上高は9億7千9百万円(前年同四半期比3.9%増)、営業損失は2千5百万円(前年同四半期は営業利益1億1千7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,708億3千1百万円と前連結会計年度末に比べ26億1百万円減少しております。これは主に、在外子会社においてリース取引を資産計上したこと等により有形固定資産その他が21億3千2百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が24億9千5百万円、現金及び預金が14億8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、748億2千9百万円と前連結会計年度末に比べ10億9千7百万円減少しております。これは主に、未払法人税等が11億7千6百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、960億1百万円と前連結会計年度末に比べ15億4百万円減少しております。これは主に、利益剰余金が17億8千9百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2020年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では未確定要素が多いため、当初の予想を据え置いております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,800	37,391
受取手形及び売掛金	48,387	45,891
有価証券	1,157	178
商品及び製品	2,216	2,726
仕掛品	744	995
原材料及び貯蔵品	11,713	11,450
その他	5,806	5,531
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	108,811	104,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,385	12,236
機械装置及び運搬具(純額)	12,911	13,347
その他(純額)	11,807	13,940
有形固定資産合計	37,103	39,524
無形固定資産		
のれん	-	52
その他	1,978	1,880
無形固定資産合計	1,978	1,933
投資その他の資産		
投資有価証券	15,638	14,731
その他	10,057	10,636
貸倒引当金	△156	△147
投資その他の資産合計	25,540	25,221
固定資産合計	64,621	66,679
資産合計	173,433	170,831

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,223	42,534
短期借入金	7,205	7,472
未払法人税等	1,730	553
役員賞与引当金	60	60
その他	17,197	17,134
流動負債合計	69,416	67,755
固定負債		
役員退職慰労引当金	14	15
株式給付引当金	50	61
退職給付に係る負債	1,102	1,165
その他	5,343	5,830
固定負債合計	6,510	7,073
負債合計	75,926	74,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,588	8,746
利益剰余金	67,692	65,902
自己株式	△1,291	△1,288
株主資本合計	84,029	82,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,699	2,110
為替換算調整勘定	4,125	3,973
退職給付に係る調整累計額	230	220
その他の包括利益累計額合計	7,055	6,304
非支配株主持分	6,421	7,297
純資産合計	97,506	96,001
負債純資産合計	173,433	170,831

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	73,190	72,738
売上原価	64,909	68,433
売上総利益	8,281	4,304
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	1,710	1,823
発送運賃	675	550
その他	3,525	3,163
販売費及び一般管理費合計	5,910	5,537
営業利益又は営業損失(△)	2,370	△1,232
営業外収益		
受取利息	134	121
受取配当金	178	197
持分法による投資利益	356	231
雑収入	170	55
営業外収益合計	839	605
営業外費用		
支払利息	21	27
為替差損	23	220
雑支出	55	49
営業外費用合計	100	297
経常利益又は経常損失(△)	3,109	△924
特別利益		
固定資産売却益	3	3
特別利益合計	3	3
特別損失		
固定資産処分損	13	31
特別損失合計	13	31
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	3,099	△952
法人税、住民税及び事業税	1,129	537
法人税等調整額	△99	△498
法人税等合計	1,029	38
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,070	△991
非支配株主に帰属する四半期純利益	486	271
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)	1,583	△1,262



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,070	△991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△577	△588
為替換算調整勘定	△384	△157
退職給付に係る調整額	△51	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	121	△102
その他の包括利益合計	△892	△859
四半期包括利益	1,178	△1,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	660	△2,013
非支配株主に係る四半期包括利益	517	162

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が1,439百万円増加し、流動負債の「その他」が358百万円及び固定負債の「その他」が1,109百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は76百万円減少しております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	32,062	12,346	14,613	889	12,335	942	73,190	—	73,190
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,026	698	1,245	91	3,234	243	7,539	△7,539	—
計	34,088	13,044	15,859	981	15,570	1,186	80,729	△7,539	73,190
セグメント利益 又は損失(△)	192	△201	455	91	1,801	117	2,456	△85	2,370

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	31,391	12,231	15,339	673	12,122	979	72,738	—	72,738
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,189	460	1,461	108	2,335	673	6,230	△6,230	—
計	32,581	12,692	16,800	781	14,458	1,653	78,968	△6,230	72,738
セグメント利益 又は損失(△)	△807	△82	△1,302	△51	927	△25	△1,343	110	△1,232

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。